

ろ、あ
れ

第11号

Communication

い

2015

菊池有働病院



JIBANYAN

院長就任のごあいさつ



菊池有働病院 院長
城 隆一郎

平成26年12月1日より菊池有働病院の院長に就任いたしました城と言います。

宜しく願い致します。本来、内科出身の医師のため、この役職に少し戸惑いも感じております。当院に勤めて17年になりますが、日々、精神科医療の難しさを痛感しています。前院長が開拓してくれた路線に沿いながら、地域に根差した精神科医療を心がけたいと思っております。

現在、精神科医療は、病院から地域への移行が盛んに言われています。当院でも積極的に地域移行に取り組んでいるところですが、疾患の特異性もあり、十分に実行できているとは言えません。地域のご理解を得ながら更に推進したいと考えております。

また、全国に500万人はおられると言われている認知症疾患にも、地域の色々な関係各所と協力しながら、医療と介護の協働に尽力したいと存じます。

精神科疾患問題への相談体制も整えております。お気軽にご相談ください。

前理事長 有働信昭先生を偲んで

～有働先生の思い出～

副院長 江上 昌三

昭和30年高校入学で同じクラス、席順は隣でした。この年は全員入学で、この様な好运はこの年だけでした。大学に入学してからは、毎年西医体の水泳部で優勝していましたが、大森君の関係で、大阪・金沢といつも先生は応援に来てくれました。また、竹田城で中秋の名月をみたり、夜明けの若戸大橋をみたり思い出はつきません。

医局に入ってから、医局対抗野球に出場し、先生が前傾姿勢で走るの印象的でした。(スポーツ万能でした)

先生は臨床に力を入れ、立津先生のすすめで、東京都立松沢病院、世田谷リハビリセンターで勤務。熊本に帰ってから社会復帰など県に関係されました。私は清田先生の指導で神経生化学の実験をしていました。

先生が菊池有働病院に来られ35年になります。職員の院内・院外研修に力を入れ、病院の運営にも熱心でした。それは、先代院長がアルコール治療、老人医療ともに県内では先駆的役割をされたので、その継承をされたものでした。

思い出してみますと、南阿蘇クリニックを辞める時、荒木邦治先生、東家暁先生など他3か所から一緒に仕事をとすすめられました。先生から平成13年9月に手紙をいただき、樹下事務長さんのすすめもあり、再転職し現在に至っています。先生が院長交代時、天草病院におられる熊大名誉教授宮川太平先生に挨拶に行かれた時、次は「江上君かい？」と言われたとのことでした。ここ数年は、休日に書類を書きに来た病院に来て、先生にお会いすると、世間話など気軽に出来たのに現在は寂しい限りです。今迄は、先生の後ろをただついて行くだけでしたが、これからは色々と考え、今後の病院のことは責任を感じます。職員各々が自覚を持っていくしかないと思います。

永い間の先生のご厚情に感謝しているこの頃です。天国から見守りください。

～信じ難い事実を受けて～

志水 郁夫様

平成26年9月11日、その知らせは突然、何の前触れもなく私の元に届きました。定年退職以来丁度10年、病院より有働信昭前理事長が9月10日の夜突然亡くなられたとの衝撃的な連絡でした。

(エーッ!何!本当なの!)寝耳に水、とても信じられない事でした。有働先生とは退職以来、年に数回は必ずお会いし、特に春まつり、夏まつり、秋まつりにはご招待いただき、近況報告などさせていただいていました。今回、最も悔やまれることは、昨年の夏まつりにご招待いただきながら、都合で参加することが出来ず、お会いできなかった事です。虫の知らせと言いますか、亡くなられる数日前に珍しく夢に出てこれ「どうしていますか!」とニッコリ笑顔を見せられたのがとても印象に残っています。昨年の秋まつり前に病院へ出かけ、先生にお会いしたいなあ!と思っていた矢先の事で、まさか!と今でも信じられません。

先生には公私ともに大変お世話になりました。永年勤続全国特別功労賞受賞時、還暦祝い、叙勲受章時、定年退職送別会と自ら率先して心からの「おもてなし」を頂戴しました事は、身に余る光栄と感謝いたしております。先生は、日頃から健康維持には十分気をつけられていたご様子でしたが、急な体調の変化で「アッ!」という間に満75年のご生涯を終えられてしまいました。今はただ心安らかにゆっくりお休みくださいと願うばかりです。

先生に心からの感謝と哀悼の意を表したいと思います。

～恩返し～

株式会社ともづなりハサービス 富来 一到様

現在、私は介護施設「ケアホームともづな」を運営しております。平成25年初頭、有働先生にその構想を相談したところ、「全面的に協力する(ただし、お金は持っていないから出さないよ)」「土地があるから見に行こう」と背中を押していただきました。その時から私の覚悟は決まり、現在に至っています。今、「ともづな」があるのは先生のおかげであり、私は先生に恩返ししなければなりません。

先生が愛した菊池有働病院が、この先もずっと地域に貢献し続けるための一助となること～微力非才の身ではありますが、それが私の恩返しです。

～有働前理事長先生の思い出～

総務部長 宮本 奈里子

先生が、全職員参加型の院内研修体制を30余年前に作られ、自ら講義される事もあり、先生の教育に寄せる熱意が伝わりました。

こんなエピソードがありました。ある事で「オレが間違っていたら謝る」と外来中に響き渡るような大きな声で言われ、後日、本当に謝られたのでビックリしたことを思い出します。一徹さと少年のような純粋さを持ち合わせた先生でした。また、「伝統と文化を大切に作る」が先生の信条で、行事や教育などを続ける事の大切さを教えていただきました。羽二重くるみ餅、毎年ごちそうさまでした。職員にも優しい先生でした。

～有働先生との思い出～

看護部長 河崎 明法

突然の訃報に驚いたと同時に「なぜ?」「恐れていたことが起きた」と、いろんな考えが頭の中を駆け巡ったのが昨日の事のように。

あれからもう5ヶ月。今でもまだ「ちょっとよかね」と先生の声が部屋から聞こえてくるようです。私は、先生が昭和54年に就任されてから公私にわたりお付き合いをさせて頂きました。一緒にスポーツを楽しんだり、飲みに行ったり、仲人までして頂きました。そんな人間味ある暖かさが大好きでした。仕事においては、常に患者様の気持ちを一番に考え、その取り組みの「厳しさ」を教えてくださいました。

今後も、この菊池有働病院スピリッツは皆で引き継いでいきます。

ありがとうございました。



相談支援センター 菜の花

「作業所などで働いてみたい」「一般会社への就職を目指したい」「グループホームなどに入居したい」「家事などをヘルパーさんに手伝ってもらいたい」などの希望があり、福祉サービスを利用したいがどうしたらいいかわからないと悩んでおられませんか？
私たちがお手伝いいたします。相談は無料です。まずはお気軽にお電話ください。

福祉サービスの利用支援

さまざまな福祉サービスの紹介と利用に伴う申請手続き、サービス等利用計画作りをお手伝いします。また一定期間ごとにサービス等利用計画の見直し(モニタリング)を行い、継続してよりよいサービスが利用できるよう支援します。

地域移行支援

入所施設や精神科病院などから地域生活に移行するための計画を作り支援します。訪問して相談をお受けします。また障がい福祉サービス事業所等への外出同行をします。

地域定着支援

緊急時に電話などで相談に応じるとともに必要に応じて家庭訪問をします。また障がい福祉サービス事業所との連絡調整をします。

障がい児相談支援

障がい児の障がい利用支援計画作りをお手伝いします。また一定期間毎に障がい児利用計画の見直し(モニタリング)を行い、継続してよりよいサービスが利用できるよう支援します。



他にも生活をする中で困ったことがあれば何でも結構ですのでご相談ください。

みなさんの気持ちに寄り添いながら出来る限りのことをしていきたいと思えます。



〒861-1304 菊池市深川433

菊池有働病院 たんぼぼ会館内

TEL 0968-36-9986

FAX 0968-36-9986

Mail:nanohana9986@snow.ocn.ne.jp

開所日:月曜日～金曜日

AM9時～PM5時

休日:土日祝日・盆・年末年始



口腔ケアってこんなに大事!!

口腔ケアとは

口腔機能【笑う・話す・食べる・表情を作る・呼吸する】を維持・増進させることが目的です。歯科疾患予防だけでなく、認知症進行の予防としても注目されています。また、口の中をきれいにすることで誤嚥(ごえん)により引き起こされる誤嚥性肺炎や呼吸器感染などを防ぐ目的もあります。

ふれあいの里での一例

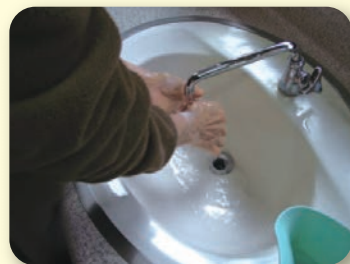
1. 誘導

食堂から洗面台まであるいて移動し、歩行訓練も兼ねています。



2. 手洗い

石鹸でしっかりとバイ菌を洗い流します。



3. 歯みがき

① 歯がある場合

歯ブラシによる歯みがきをします。

② 入れ歯がある場合

入れ歯をはずして、自分の歯と入れ歯をみがきます。

③ 歯がない場合

入れ歯をはずして、ぬめりがとれるまで流水で洗います。口の中をやさしくみがきます。



先端がスポンジできていて、口の中をマッサージすることができます。

発声練習

★「パ・タ・カ・ラ」と声に出してみましよう★

食事の前などに行なうと口の働きがスムーズになると共にだ液の分泌も良くなり効果的です。

「パパパ、タタタ、カカカ、ラララ」と

3回ずつ連続でくり返し発音しましょう。



パパパ、
タタタ、
カカカ、
ラララ



は唇に力を入れます。(例:パンダのパ)



は舌の先に力を入れます。(例:田んぼのタ)



は舌の奥に力を入れます。(例:カラスのカ)



は舌の先をしっかりと上げます。(例:ラッパのラ)

栄養課ページへようこそ!

「和食：日本人の伝統的な食文化」が、ユネスコ無形文化遺産に登録され、改めて幸せな国に生まれてきて良かったと実感された方も多いかと思えます。

和食の 4つの 特徴

- ① 多様で新鮮な食材とその持ち味の尊重
 - ② 栄養バランスに優れた健康的な食生活
 - ③ 自然の美しさや季節の移ろいの表現
 - ④ 正月などの年中行事との密接な関わり
- 以上の主な特徴が評価に繋がったそうです。

このような、「自然を尊ぶ」という日本人の気質に基づいた「食」に関する「習わし」が評価され、とても嬉しい気持ちと同時に、先祖代々受け継がれた日本の食文化を、次世代に伝承することの責任も感じています。そこで当病院では、ふるさとに伝わる食文化を「日本全国郷土料理の旅」と題し、毎月、各県の郷土料理の歴史やレシピを紹介し、患者様に味わって頂いています。

今回は熊本県(肥後)の「たかなめし、からし蓮根」を作ってみました。皆さんも、郷土の味作りに挑戦してみませんか?

●からし蓮根

<材料>

- れんこん…… 100g
 - 酢………少々
-
- 味噌………30g
 - ねりからし…… 3g
 - 砂糖………10g
- A
-
- 小麦粉………適量
-
- 小麦粉………15g
 - 色粉(黄)…… 適量
 - 水
- B
-
- 揚げ油………適宜
 - 竹串(金串)

<作り方>

- ① れんこんは皮をむかないで両端を落とし、穴が見えるようにする。酢を少々入れた熱湯で5分ゆでる。湯きりし、そのまま冷ます。
- ② Aの調味料をよく混ぜ合わせる。
- ③ ②の調味料を合わせた味噌に、①の冷めたれんこんを縦にしてトントンとたたくようにすると、調味料が上の穴までつまる。
- ④ 丸のままのれんこんの表面に、小麦粉をまんべんなく薄くまぶす。
- ⑤ Bを合わせ天ぷらの容量で、170℃の油で揚げる。このとき、れんこんは竹串(金串)にさし、揚げ油の中にゆっくり沈めると扱いやすい。
- ⑥ 油を切って、輪切りにしたら出来上がり。

<調理のコツ>

- れんこんは皮付きのほうが、衣がはがれにくいです。
- 合わせた味噌が柔らかいと上手く穴に詰まりません。そんな時はパン粉を入れて固さを調整してください。
- れんこんの穴から出てきた味噌は、竹串で平らにしてください。
- 冷めてから輪切りにすると、衣がはずれにくく切りやすいです。



※蓮根の切り口が熊本の細川藩の家紋(九耀紋)に似ていることもあり、昔から作られていたそうです。

※肥後の郷土料理：たかな飯・豚汁・白菜の白和え・からし蓮根・小豆まんじゅう

新 入 職 員 紹 介

小堀 秀利(運転手)

再びお世話になります。精神科デイケアの利用者様の送迎をしています。コミュニケーションを図り、利用者様の笑顔を見たいと思います。これからも宜しくお願いします。

岩崎 由香(作業療法士)

入職して早1年が経とうとしています。患者様の笑顔を引き出せるよう、日々勉強したいと思います。よろしくお願い致します。

町崎 亮介(作業療法士)

分からない事も多く、勉強の毎日です。これからも、皆様のご指導をいただきながら、日々成長したいと思います。よろしくお願い致します。

大坪 綾(心理士)

利用者様が「来て良かった」「デイケアに来て楽しかった」と思って過ごしていただけるように、笑顔を忘れず対応していきたいと思っています。

田中 貴司(看護助手)

患者様との信頼が築けるよう日々努力し、頑張りたいと思います。これからもよろしくお願い致します。

坂崎 悦子(看護助手)

働きだして半年が過ぎました。まだまだ未熟な私ですが、一生懸命頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。

林 久仁子(看護助手)

いつも利用者様に心寄り添い、気持ちよく過ごされますように、笑顔を心がけてまいります。ご指導よろしくお願い致します。

江口 由佳(看護助手)

スタッフのみなさんに支えられ、少しずつ仕事にも慣れてきました。これからも、ご指導の程よろしくお願い致します。

今村 絵理香(作業療法アシスタント)

少しずつ日々の業務にも慣れ、助けられながら毎日頑張っています。活動を通して患者様が笑顔になればと思っています。

(平成26年12月現在)

～勤続40周年を迎えて～

看護師 中村 久美子

昭和49年4月に菊池有働病院に入職と同時に菊池准看護学校へママさん看護学生第1期生として入学しました。家庭に入り経験のない医療の現場、そして学校と不安の中で、子供と一緒に勉強を頑張りました。卒業式の時には感動で涙が止まらなかった事が思い出されます。

入職当時は、患者様より「トランプしよう」と誘われ部屋に行き、トランプをしていました。野外活動の登山やみかん狩りなどに参加し、患者様と一緒に楽しみました。(現在はSSTやOTが導入されています)

また、運動会前には遅くまで職員のマ스ゲーム練習を頑張っていたことなど思い出が沢山あります。千葉へ3週間の研修(全国各地からの参加)に行き、土曜・日曜日には、研修仲間と一緒に横浜や東京見学に出かけていたことも忘れられません。それから、勤続20周年でオーストラリア旅行に行き、コアラと触れあった事は最大の思い出です。

これまで、患者様の笑顔やスタッフの皆様からの暖かい励ましに助けられ、そして家族に支えられ勤続40周年を迎えることが出来ました。

40年という長い年月、菊池有働病院にて仕事ができ、人間的、社会的にも私自身成長しました。そして、今も健康で仕事をさせていただける事を幸せに思い感謝しています。今、頑張った自分へのご褒美を考えています。





診療のご案内

- 診療科目 精神科・内科・心療内科
- 受付時間 午前8:00～11:30 / 午後1:00～4:00
11:00(初診) 3:30(初診)
- 診療時間 午前9:00～12:00 / 午後1:30～4:30
11:00(初診) 3:30(初診)
- 休診日 土曜午後・日曜・祝日
- ◆受診の前に電話等でのご相談もお受けいたします。



編集後記

昨年は、突然の悲しい出来事があり、「秋まつり」の開催もどうなのか検討されましたが、生前、有働先生がこよなく愛された“秋まつり”だったため、“秋の交流会”として開催されました。マスコットの「ジバニャン」!! 先生愛用のいつもの椅子に座って眺められていることでしょう。

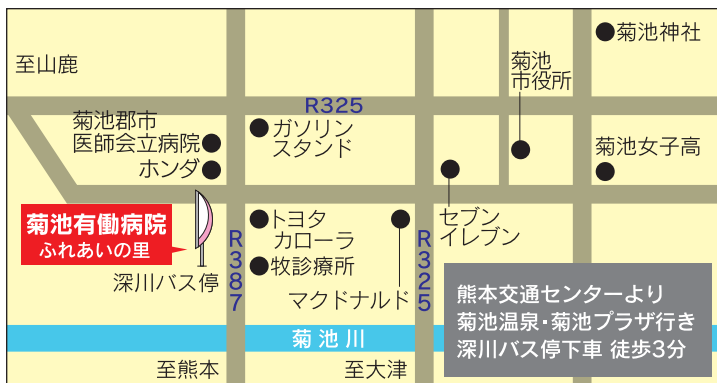
表紙「ジバニャン」

施設開放のご案内

当病院内の体育館・運動場を地域住民の皆様には開放しています。ご利用希望の方はお気軽にお問い合わせ下さい。

病院理念

信頼と真心ある医療を提供いたします！



菊池有働病院

- 認知症治療病棟
- 重度認知症患者デイケア施設
- 精神科デイケア施設
- 共同生活援助(グループホーム)
- 相談支援センター

ふれあいの里
ひまわり会館
コスモス荘
コスモス荘2
菜の花

〒861-1304 熊本県菊池市深川433
TEL:0968-25-3146 FAX:0968-25-2696
ホームページ及びFacebookもご利用ください。

菊池有働病院